



枝垂桜に抱かれて

平成30年1月15日

第5号

いよいよ三学期スタート 46日間の短い学期です

三学期始業式 ～校長講話より～

今日から、三学期が始まります。この学期は、46日と大変短い学期です。46日登校したら、6年生は卒業となりますし、1～5年生は新しい学年に進級します。

短い学期だからこそ、次の学年につながるような生活をしてほしいと思います。まずは、学校目標「なかよく」「かしこく」「たくましく」を受けて三名人「あいさつ名人」「話す・きく名人」「歩いて登校・元気に遊ぶ名人」をしっかりと目指してほしいと思います。特に、「あいさつ」と「ひざつき清掃」は、二学期同様、努力していきましょう。



努力したことは、全体から見ると小さいもののようにみえたり、自分のためになっているのかわからなかったりするのですが、見えないけれど確実に皆さんの中にたまっていきます。その例を実験で示します。冬は静電気が起きやすい季節です。そこで、この棒とティッシュをこすって静電気を作ります。でも、1回では特に何も起こりません。でも、確かに静電気はできているんです。これを、何度も繰り返してためていけば大きな力になります。このコップにためていきましょう。

※繰り返す。そして、これを皆で手をつないで手に持ってみると、ビリッと来ましたね。目には見えないけれど、確かに努力して作った静電気はあったし、繰り返して努力すれば、あるとき大きな力を発揮するのです。

さて、皆さんの努力も体の中にたまっているのは見えにくいけれど、確実に皆さんの力になっていきます。「努力は人を裏切らない」46日の中で、精一杯頑張る努力し、次の学年につながる力を身につけましょう。

子どもたちの発表～今年の決意を力強く発表してくれました～

ぼくはがんばりたいことが二つあります。

一つめは、かん字です。二学きはかん字の書きじゅんがおぼえられなかったの、三学きは、かきじゅんもまちがえないようがんばりたいです。

二つめは、そうじです。二学きはそうじでいっぱいしゃべっちゃったからがんばりたいし、きょうしつやそのほかもきれいになるようにピカピカにそうじができるようがんばりたいです。

いつも、ぼくは学校に早く行きたくてたまりません。なぜかという、あたまがよくなってなんでもできるおとなになりたいからです。

じゅぎょうがたのしいからおぼえやすいし、ともだちがいるから休みじかんにあそべるのがたのしみです。学校もじゅぎょうも三学きはがんばりたいです。（1年男子）

私が二学期がんばったことは、マラソン大会です。マラソン大会の練習の時は、いっきに順位が上がりました。でも、本番の時は何人か抜かされて、少し順位が下がってしまいました。だけど、さいごまで歩かずにゴールまで走れてうれしかったです。



二学期目標にしていたことは、しっかりと発言することです。でも、ほとんど手をあげて発言することができませんでした。手をあげても、すぐに手を下ろしてしまっていたからです。三学期は、手をいっぱいあげて発言できるようにしたいです。

できなかったことは算数です。とくに重さができませんでした。これからどんどん勉強がむずかしくなるので、とくにきれいな算数をがんばりたいです。

三学期がんばりたいことは、やっぱり発言を二学期よりもたくさんすることです。たくさん発言できるようにしたいです。（3年女子）

私は、六年生になったらやりたいことやがんばりたいことが三つあります。

一つめは勉強です。算数の公式を覚えられずにつまずくことがありました。でも、公式を覚えるために家でたくさん問題を解いて、覚えられるように努力しました。六年生になっても、このときのことを忘れずに、つまずいてもあきらめずにがんばりたいです。

二つめは委員会です。私は、図書委員会の委員長を目指しています。理由は、去年図書委員をして、当番活動をすればするほど、前から好きだった本をもっと好きになることができました。また、読みたいと感じる本との出会いがありました。全校の皆さんにもそのように感じてもらえるよう図書委員長としてがんばりたいと思います。

三つめはあいさつです。私は、あいさつをするときに声が小さくなってしまいます。だから、大きな声であいさつをすることを目標にしています。そして六年生になったら、みんなの見本になるくらいのあいさつを心がけたいです。（5年女子）

支援の方への感謝の会及び学校説明会(1/31)を開催します

年末のご多用の中、学校アンケートにご協力いただきありがとうございました。集計結果については、平成30年1月31日（水）「学校説明会」で説明させていただきます。その中で、保護者の皆様、支援ボランティアの皆様、学校の三者で、子どもの育ちについて意見交換を計画しています。また、子どもたちが支援ボランティアの方へ感謝の気持ちを伝える感謝の会をあわせて計画しています。お忙しい折とは存じますが、ぜひお越しくください。詳しくは、12月11日付けで配付しました「支援の方への感謝の会及び学校説明会について〔ご案内〕」をご覧ください。

次の世代へつなげよう、次の世代とつながろう ～学校運営協議会より～

社会福祉協議会から、最初の年に高学年だった参加者がボランティアとして子ども広場に関わってくることがあったという報告がありました。当時参加した子どもたちが、今度は立場をかえて運営に協力してくれたこと、すてきなことですね。今後、育成会のチャレンジ広場や教育委員会の通学学舎でもOB、OGの協力を募りたいとのことです。各団体が長年続けてきた活動を介して世代を超えてつながる、また、世代を超えてこれまでの活動を続けていく。そんな流れが生まれつつあります。